

行雲流水

No. 1 5 4 令和4年1月20日発行

寒冷な季節・第6の波を乗り越えよう！！

校長 寒河江 正人

本日は、「^{だいかん}大寒」。

降雪量も、気温も、「こよみ」が示すとおりですね。

もうしばらくは、**寒冷な気象状況**のなかで生活することになりそうです。

さて、今、最も神経をつかっていること。

まず1つ目は、**生徒諸君の「健康の維持と生命の安心・安全」**にかかわること。

もう1つは、**3年生諸君の「進路実現のための入試」**にかかわること。

この2つが、**守るべき最優先の課題**です。

昨日、政府は、首都圏など13都県に「まん延防止等重点措置」の適応を決定しました。

本県は、19日（水）に公表した新規感染者数が過去2番目に多い**66人**になったこと等
を受けて、県全体の注意・警戒レベルを「**レベル2（警戒）**」に引き上げ、裏面のとおり、
別紙「県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い」を発出しました。

県内の感染者の**9割**ほどが感染力の強い変異株「**オミクロン株**」とみられています。

特別養護老人ホームや高校の運動部など、県内各地で「**クラスター（感染者集団）**」が発生しており、**家族や同僚などの家庭内感染**が目立っています。

また、県内「**第6波**」の傾向として、次のことが挙げられています。

1つは、**20代以下が、全体の半数**を占めていること、

もう1つは、ワクチン2回接種完了後も陽性となる「**ブレークスルー感染**」が多く確認されていることです。

今は、急速に拡大する「**第6の波**」に飲み込まれることなく、**健康に乗り越える時期**です。
そして、**寒冷な季節を事故なく、安全に乗り越える時期**です。

くれぐれも、一人ひとりが**事故のない安全な登下校**に努めること、

そして、感染防止対策の徹底で、**健康を維持し、学習を継続できる**ようにしましょう。